

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援 つぼみ			
○保護者評価実施期間	2025年12月1日		～	2025年12月26日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	36名	(回答者数)	34名
○従業者評価実施期間	2025年12月1日		～	2025年12月26日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数)	7名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年2月5日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様一人ひとりに寄り添った支援を提供していること	お子様それぞれの発達段階や特性、ご様子に合わせて、職員全員で支援方法を検討し実施している。毎日の集団遊びについても、クラスごとの様子や課題などを基に実施している。 また、2クラス制にしていることで、職員1名に対してお子様が1～2名と、充実した人員配置となっており、手厚い支援を実施することができている。	今後もお子様が安心して通所できる事業所を目指して、チーム療育を提供していく。さらに、専門性のある支援が実施できるよう、職員一人ひとりのスキルアップを目指し、研修の実施にも力を入れていきたい。 また、当施設の特徴である言語療育については、言語聴覚士のみでなく、他の職員もスキルを持って支援を実施できるよう、より学びを深めていく。
2	お子様の様子についてご家庭と情報共有し、連携した支援を実施していること	お出迎えの際に、その日の体調や様子について保護者様とお話の時間を設けている。また、お急ぎのときは、連絡帳を用いてやりとりができるようになっている。 さらに、活動の様子については、お出迎えの際に情報共有を行ない、成長や課題についてリアルタイムで共有する時間を設けている。 その他、連絡手段はLINEを用いていることもあり、日々のご様子や行事での成果などを気軽に共有していただけるシステムとなっている。	事業所内での取り組みや活動の様子がより伝わるように、お便りを作成するなどを検討していく。 また、行事の際は写真や動画をお送りし、参加しているお子様の様子がより伝わりやすいよう工夫していきたい。
3	SNSで活動や施設の様子・雰囲気発信していること	ご契約時に同意をいただき、Instagramのストーリーズで日々の活動の様子を配信している。集団遊びの様子だけでなく、個別の言語療育や自由遊びの様子なども投稿することで、より雰囲気を感じていただけるようにしている。	ストーリーズだけでなく、定期的に投稿もできるようにしていきたい。その中で、おすすめの遊びやご家庭でできる取り組みなどの発信も検討していく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者交流会(父母の会)を実施できていないこと	弱みの2つ目にもあるように、施設が小規模のため支援室が狭く、一度の多くの保護者様にお入りいただくことが難しいと感じている。	今年度内に開催する行事を、保護者様(ごきょうだい)も参加できるような内容で検討している。その際に、保護者様同士が自由にお話できる時間も取り入れたい。 また、今後もそういった行事が定期的に実施できるように計画していく予定となっている。
2	支援室が1室で少し手狭なこと	支援室は1室で、お子様が走り回るには少々手狭に感じる広さであると感じている。運動遊びを実施する際は、衝突や転倒などに充分留意し、必要に応じてマットで棚を保護するなど、お子さまに怪我などがないように注意している。 一方で、死角がなく、職員の目がお子様に行き届きやすいことは利点であると考えられる。	引き続き、衝突や転倒などの怪我や事故などが起こらないように、充分留意しながら環境調整を実施する。特に、棚や机などは、マットやパーテーションで覆うことで、万が一衝突してしまった場合も衝撃が緩和されるように工夫する。
3	地域交流の機会が少ないこと	お買い物体験が外出イベントで、地域の施設に出かける活動を取り入れているが、送迎車の完備がないため、気候が良い時期に実施が偏ってしまう傾向にある。	今後も、お買い物体験などを通して、地域にある施設や人々との交流の機会を作っていく。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 児童発達支援 つぼみ

公表日 2026年 2月 20日

利用児童数 36名

回収数 34名

		チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	88%	9%	0%	3%	<ul style="list-style-type: none"> ・支援室と個室が別れているので、集中する環境が整っていると思う。 ・少人数なので、目が行き届いてちょうどよいスペースだと感じる。 ・体を使う活動のときは、少し狭く感じる。 	体を動かす活動の際は、机や椅子などのレイアウトを調整し、支援室を可能な限り広く使えるように工夫しております。今後も、お子様にのびのびと活動していただける環境を整備して参ります。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	100%	0%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・たくさんの先生に見守って頂けているので安心。 ・先生が多いので、手厚いと感じる。 	お子様1～2名に対して、職員が1名になるよう、職員の人数を配置することを心掛けております。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	76%	15%	0%	9%	<ul style="list-style-type: none"> ・おもちゃの棚など、見てわかりやすいように整理されている。 ・遊ぶスペース、生活スペースなど、構造化されており良い環境だと感じる。 ・活動中は、パーテーションでおもちゃ棚を隠すなどの支援をしてくれている。 ・施設が2階なので、階段があるがうちの子どもは困っていない。 ・階段が狭くて急なので、混雑時は少し危なく感じる。 	施設が2階に位置しているため、通所に階段を使用する必要があり、ご不便をおかけしております。お子さまの高さに合わせて設置している手すりなどをご活用ください。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	94%	3%	0%	3%	<ul style="list-style-type: none"> ・整理されていて、きれいだと感じる。 	
	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・子どものペースに合わせて、様々な経験ができる支援をしてくださっている。 ・とても専門性のある支援をしてくださっている。 ・親が理解している以上に、子どものことを理解してくれていると感じる。 ・言語面について、課題に気づいてくださり支援をしてくださっている。 	これからも、お子様の発達や様子に合わせて、専門的な支援が実施できるよう、努めて参ります。

適切な支援の提供	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	97%	0%	0%	3%	・HPに公表されている支援プログラムと相違はないと感じる。	
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	・保護者のニーズを汲み取った上で、子どもにとって無理のない支援を計画してくれている。 ・成長に合わせて、課題や目標を変更して下さっている。 ・子どもの発達段階と親の想いがズレていて、支援計画に疑問を持ったこともあったが、細かく説明して下さった。 ・子どもの状態にあった支援計画を立てて下さっている。	個別支援計画については、保護者様やお子様のニーズに合わせて作成することを心がけておりますが、ご不明点やお気づきのことがありましたら、お気軽にお申しつけください。
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	・子どもの様子を見て、具体的かつ無理のない支援内容を設定して下さっていると感じる。 ・課題が達成されたら、次に必要な課題を提案して支援してくれる。	
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	・計画と相違ない支援をしていただいている。	
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	・毎日、違った活動を準備して下さるので、楽しく参加できている。 ・室内活動だけでなく、戸外活動もあり、工夫されていると感じる。 ・毎月プログラムを掲示して下さっており、日によって異なるプログラムを楽しみにしている。 ・毎日プログラムが違うので、週2日通っていても楽しめる。 ・子どもが好きそうな活動を増やしてくれて、よても喜んでいる。	お子様に毎日楽しく通所していただけるように、立案させていただいております。定期的に新しい活動や行事も取り入れて参りますので、今度もご期待ください。
	11	保育所や認定子ども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。					・機会があれば交流などできると、より集団での様子を見ていただけるので良いと思う。 ・部外交流への要望はない。 ・個人的には必要性を感じないので、今のままでいいと思う。 ・なくてもいいです。 ・園に通っているのので、つぼみさんでの他園のお子さんとの交流は強く望んでおらず、現状が良い。	現在は実施できておりませんが、個人情報の取り扱いに十分留意した上で、参加希望性での実施を検討して参ります。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	100%	0%	0%	0%	・契約のときに説明をいただいた。	
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	100%	0%	0%	0%	・いつも丁寧に説明して下さっている。	

14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	30%	9%	49%	12%	<ul style="list-style-type: none"> ・2号店では実施していると聞いているので、興味を持っている。 ・子どもへの伝え方など、親も学べる機会があればうれしいです。 ・企画があれば参加したい。つぼみさんの企画はいつも楽しみにしている。 ・現在は特に希望していない。 	当施設でもペアレントトレーニングなどが実施できるよう、検討して参ります。
15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回子どもの様子を詳しく伝えてくださるので、できるようになったことなどを保護者も把握しやすい。 ・連絡帳だけでなく、対面でもその日の様子を丁寧に伝えてくれるのでありがたい。 ・気になったことはすぐに報告や相談ができ、共有できている。 	
16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	100%	0%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者からの質問にも、いつも丁寧にアドバイスしてくださる。 ・すぐに相談ののってくれ、解決方法を考えてくださる。 	
17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	97%	3%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもだけでなく、保護者の気持ちにも寄り添った支援をしてくださっている。 ・どんなに小さなことでも、できるようになったことを一緒に喜んでくださるのがうれしい。 ・親の気持ちに共感的でうれしい。 	
18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	15%	3%	61%	21%	<ul style="list-style-type: none"> ・機会があれば参加してみたい。 ・季節のイベントなどで、保護者同士の交流があればうれしい。 ・今は無いように思うが、今後開催されるなら参加したい。 ・保護者同士の交流というよりは、参観のようなものがあればうれしい。 ・あったらいいと思うが、どちらでも良い。 	現在は実施できておりませんが、季節の行事などに、ご家族様にもご参加いただけるように、企画して参ります。 また、参観などは随時、個別に対応させていただいております。お子様の特性に合わせ、無理のない範囲での実施を、検討して参ります。
19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	91%	6%	0%	3%	<ul style="list-style-type: none"> ・心配事があったときに、相談に乗っていただき助かっている。 ・希望者は個室で面談の時間をとっていただけるので、いざというときにも相談しやすい環境だと思う。 	
20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	97%	3%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・その日のプログラムな内容と子どもの様子を細かく教えてくれる。 ・LINEで連絡が取りやすいのでありがたい。送迎時も話しやすい雰囲気である。 	

	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	100%	0%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・インスタグラムの更新を、家族みんな楽しみにしている。 ・インスタグラムをいつも楽しく拝見している。 ・インスタグラムで頻繁に活動の様子を配信してくださっているので、こどもが頑張っているところを見れてうれしい。 	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	97%	3%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報の取り扱いはしっかり配慮してくださっていると感るので、不安を感じることはない。 	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	100%	0%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・マニュアルの説明があった。 ・マニュアルを置いているのを見たことがある。 	マニュアルに沿って、職員が定期的に研修や訓練を実施していること、インスタグラムの更新などを通じて周知して参ります。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	97%	0%	0%	3%	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月、避難訓練をプログラムに組み込んで実施されているので、安心感がある。 ・訓練は毎月実施されているが、毎日通所しているわけではないので、参加できないときもある。 	お子様全員にご経験いただけるように毎月実施し、実施曜日をずらして計画しております。訓練内容が重ならないよう、工夫して参ります。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・登所は、出入り口に先生が居て、鍵をこまめに開閉してくれている。 	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	88%	3%	0%	9%	<ul style="list-style-type: none"> ・実際にそのような事案が起こったことはないが、事故発生時の対応については事前に説明があったので問題ないと思う。 	実際に事故が発生した際には、マニュアルに沿って対応し、施設長からご説明やご報告をさせていただきます。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	100%	0%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・自宅から近いので、不安な気持ちなく安心して通所している。 ・通所の足取りが軽く、安心している。 ・通所を嫌がることなく母子分離できている。安心できる場所だと認識していると思う。 	
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	97%	0%	0%	3%	<ul style="list-style-type: none"> ・他事業所利用の日でも、つぼみさんの連絡帳をカバンに入れて準備するほど好きな様子がある。 ・毎回「先生！」と言って通所と楽しみにしている。 ・毎日行きたいと言っています。帰るときも「楽しかった」と教えてくれる。 ・先生のことが大好きで、子どもにとって好きな場所になっている。 	たくさんうれしいご意見、ありがとうございます。これからもお子様を安心して、楽しく通所できる場所・支援を目指して、職員一丸となって努めて参ります。

	29	事業所の支援に満足していますか。	100%	0%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・先生もお友達も好きで、大変満足している。 ・子どもが楽しめるプログラムを計画していただき、感謝している。 ・子どものことを手厚く見ていただけるため、保護者として安心して預けることができている。支援の効果も実感でき、大変満足している。 ・言語療育を始めるタイミングについて、事前に相談して説明があると良かった。 	<p>言語療育や個別療育については、通所や環境に慣れてからの開始とさせていただいております。また、たくさんの方からご希望をいただいております。順番にご案内しておりますので、開始時期などについて、詳しくご相談とご説明することを心がけて参ります。</p>
--	----	------------------	------	----	----	----	--	---

公表	事業所における自己評価結果
----	---------------

事業所名	児童発達支援 つぼみ	公表日	2026年 2月 20日
------	------------	-----	--------------

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて、パーテーションで区切るなどして安全に・集中して活動に取り組める場を意識している。 ・死角になる場所がないため、見通しがよく全体を見ながら支援することができる。 ・活動によっては少し狭く感じることもあるが、レイアウトなどを工夫して広く使えるよう努力している。 	パーテーションを活用し、活動の空間を区切るなどして、今後も怪我や接触による転倒などが起こらないように留意する。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・お子様1~2名に対して、職員1名の配置で支援を実施している。 	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・荷物置き場などは、視覚支援などのイラストで場所がわかりやすいように工夫している。 ・掲示物などは最小限にし、注意が反れないように環境づくりをしている。 	施設が建物の2階に配置されている関係で、通所・降所に階段を利用する必要があるため、手すりの使用を促したり、場合によっては階段下までのお迎えを実施している。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日おもちゃなどの消毒を実施している。 ・エアコンや空気清浄機の掃除を定期的に行っている。 ・月齢や体の大きさに合わせた椅子や机を設置している。 	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・言語療育や個別療育などで個室を使用している。 ・気持ちの切り替えやクールダウンなどが必要な場合は、個室を使用できるようになっている。 	
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日、目標設定の確認と振り返りを実施している。 	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・年に一度、事業所評価アンケートにて、保護者様の意向などを把握する機会を設け、改善につなげている。 	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日、目標設定の確認と振り返りを実施する際に、意見交換の場を設けている。 	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0%	100%	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、第三者評価の実施は行っていない。 	今後、第三者評価の実施を検討していく。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・スキルアップを目標とした療育の基礎や支援方法について、施設内で定期的に研修を実施し、勉強の機会を設けている。 	今後もより専門性のある内容で、研修を実施できるように努める。
適切な	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・支援プログラムについては、HPIに公表している。 ・毎日の活動内容については、お便りを配布・掲示し、Instagramで配信している。 	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・モニタリングの他に、面談の機会を設けている。 ・送迎の際に、ご家庭や園さんでの様子を伺うなどし、支援計画の作成につなげている。 	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・支援計画を作成する際の会議には、職員の全員参加を基本としており、日々の様子から成長と課題を踏まえて、目標を立案できている。 	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・会議等で共有し、計画に沿った支援が実施している。 ・一人ひとりの支援計画がすぐに確認できるよう、ファイルを作成し閲覧している。 	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の行動観察などと並行して、検査用紙などを活動したアセスメントを実施している。 	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・支援会議にて、各項目ごとに話し合いを実施している。 	

文 援 の 提 供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	・全員で話し合い、毎日の活動を計画することができている。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	・お子様それぞれの課題や得意なことなどを考慮し、内容を検討している。 ・毎日違ったプログラムを提供できるようにしている。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	・言語療育を始め、お子様の発達段階に合わせた専門的支援計画を作成し、実施している。 ・お子様の様子に合わせて、個室や区切られた空間を活用して個別療育を実施している。	相談室(個室)が1つしかないため、面談などで使用している際は、パーティションで支援室を区切るなどして代用を検討していく。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%	・毎日、朝と昼に支援についてのミーティングを実施している。 ・お子様に対して担当制をとらず、職員全員でチームで連携して支援を行うようにしている。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100%	0%	・毎日、終礼を実施してその日のお子様の様子や支援についての振り返りを実施している。 ・気づいた点や共有事項については、翌日もう一度話し合い、共通認識や改善に努めている。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100%	0%	・上記同様、終礼の際に記録を行い、次の支援の際に振り返りや改善ができるシステムにしている。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	・6か月に1回をベースに、定期的にモニタリングを実施して適切に見直しを行なっている。	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100%	0%	・保育園や認定こども園、幼稚園などの各関係機関との会議に、児童発達管理責任者(施設長)が出席している。	
	25	地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%	・協力医療機関と連携し、体制を整えている。	保育園や幼稚園、小学校なども連携する機会を増やし、体制を整えていきたい。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%	0%	・保護者様からのご要望があった際などに、保育園や認定こども園、幼稚園などに訪問やお電話をし、支援内容や普段の様子についての情報共有や相互理解を行えるようにしている。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%	0%	・ご要望があれば、就学に向けての「療育報告書」を作成している。	
	28	(28~30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	0%	100%	・現在は実施していない。	今後、子ども発達センターなどと連携をとれるように、検討していきたい。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	0%	100%	・現在は実施していない。	個人情報に関する課題をクリアできれば、移行支援や地域支援の一環として、実施を検討していきたい。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	・連絡帳を活用し、日々の様子を記録しお伝えしている。 ・お迎えの際に、時間をつくって様子をお伝えし、共通理解の機会を持っている。	
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	100%	0%	・2号店で実施している。	こちらでも実施できるように、準備を進めていく。 ご希望の方には、2号店方で研修に参加していただける制度を検討していきたい。	
35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	・契約時に施設長から説明を実施している。		

保護者への説明等	36	児童発達支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100%	0%	・モニタリングの際に、お子様と保護者様の意思を伺い、支援計画に反映させるよう努めている。	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	・支援計画の用紙を示しながら、目標や支援内容についての説明を実施し、同意を得ている。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	・モニタリングだけでなく、個別に相談の時間を設けている。	気軽に相談していただけるように、個別相談を実施していることを周知していきたい。
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0%	100%	・現在は実施していない。	ご要望があれば、父母の会や保護者会などの開催についても検討していきたい。また、今後は行事に、保護者様も参加していただける内容を検討している。
	40	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	・相談のご要望があった際は、ご予定を伺いできるだけ迅速に対応することを心がけている。	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	・毎日、インスタグラムを更新し、活動の様子や施設の雰囲気配信している。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	・厚生労働省のガイドラインを遵守し、取り扱いには充分留意している。	
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	・言葉でのコミュニケーションだけでなく、絵カードや視覚支援を用いた支援を実施している。 ・施設のLINEアカウントを導入しており、電話でのお話が難しい保護者様とも、情報を共有することができている。 ・必要があれば、筆談などの準備も整えている。	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0%	100%	・現在は実施していない。	個人情報に関する課題をクリアできれば、移行支援や地域支援の一環として、実施を検討していきたい
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	・各種マニュアルを策定している。 ・いつでも見ていただけるよう、施設入り口にマニュアル冊子を設置している。 ・毎月1回の避難訓練(火災・地震・水害・防犯)を実施している。	マニュアル冊子の設置を周知していきたい。
	46	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%	・マニュアルを策定し、非常災害の発生に備えた備蓄物を保管している。 ・職員の訓練を実施している。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	100%	0%	・ご契約時に確認し、職員間で共有している。	てんかん発作などの緊急対応について、マニュアルなどをすぐに確認できる位置に掲示することを検討していく。
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	0%	100%	・現在、対象の児童が在籍していない。 ・食物アレルギーについては、ご契約時に確認し、職員間で共有している。	アナフィラキシーショックなどの緊急対応について、マニュアルなどをすぐに確認できる位置に掲示することを検討していく。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	・安全計画を作成している。 ・施設内の安全管理について、定期的に設備を点検し記録している。 ・戸外活動前には、実地調査にて安全確認をし記録している。	
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%	・いつでも見ていただけるよう、施設入り口にマニュアル冊子を設置している。	マニュアル冊子の設置を周知していきたい。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%	・おもちゃの破損など、小さなヒヤリから報告書を作成するようにし、職員間で共有して再発防止に向けた話し合いを実施している。	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	・年に2回程度、職員全員が参加する研修の機会を設けている。 ・虐待防止担当者(施設長)が、外部での研修に参加し、適切な対応を研修している。	
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	100%	0%	・施設の施設については、ご契約時に保護者様に同意書をいただいている。 ・現在、対象の児童が在籍していないが、やむを得ない場合は、身体拘束適正化委員会を開催するシステムが構築されている。		